取扱説明書	MA−A816RFTA−RW <GJE−16D2> MA−A816RFPA−RW <GJE−16C2> MA−A816RFLA−RW <GJE−16A2>	7402544 7409545 7407546	13011

ガスふろ給湯器

取扱説明書（折り込み） 保証書付

品名	機器コード	型式	設置方式
MA−A816RFTA−RW	7402544	GJE−16D2	パイプシャフト扉内設置形
MA−A816RFPA−RW	7409545	GJE−16C2	パイプシャフト直付設置前方排気延長形
MA−A816RFLA−RW	7407546	GJE−16A2	パイプシャフト直付設置アルコーブ設置形

このたびはガスふろ給湯器をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- 別添の取扱説明書の品名はＭＡ－Ａ８１６ＲＦＷＡ－ＲＷとなっていますが、上記の品名と共通です。
- ただし、仕様の一部内容が異なっていますので、折り込みをご参照ください。
- この折り込みの３ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。

仕 様

機種名		ガスふろ給湯器		
品名		MA-A816RFTA-RW	MA-A816RFPA-RW	MA-A816RFLA-RW
型式		GJE-16D2	GJE-16C2	GJE-16A2
種類	給湯方式	先止め式		
	給排気方式	強制排気式		
	設置方式	扉内設置形	前方排気延長形	アルコーブ設置形
点火方式		放電点火式		
水圧	使用水圧	100 kPa (1.0 kgf／cm²) 以上		
	作動水圧	15 kPa (0.15 kgf／cm²)		
外形寸法（mm）	本体	高さ 612×幅 480×奥行 200		
	浴室リモコン	高さ 96×幅 198×奥行 31		
	台所リモコン	高さ 198×幅 84×奥行 27		
質量（kg）	本体	32		
	浴室リモコン	0.45		
	台所リモコン	0.27		
接続	ガス	15A(R½)		
	給水	15A(R½)		
	給湯	15A(R½)		
	ふろ追いだき用温水	15A(R½)		
電気関係（W）	電源	AC100V 50／60Hz		
	消費電力 最大燃焼時（50／60Hz）	160／185	185／210	160／185
		凍結予防ヒーター作動時約80 リモコン運転スイッチ「切」のとき約8		
	浴室・台所リモコン	特定小電力無線通信方式〔アルカリ乾電池 単3形 LR6 2個〕		
	電源コード	−	長さ 2m付	
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
基準浴そう（L）		容量：200〜300〔1人〜2人用〕		
安全装置		立消え安全装置・空だき安全装置(給湯)・漏電安全装置・過熱防止装置 空だき安全装置(ふろ)・過圧防止安全装置		
付属品		浴室リモコン(一式)・取扱説明書		
別売品		台所リモコン(GJE−P201T一式)・ユニットバス取付金具 シール板・ペアチューブ・アース棒・漏れ検査治具・壁掛金具補強板 循環アダプター・浴室リモコン用取付板・台所リモコン用取付板 浴室リモコン用買替取付板・厚肉浴そう用循環アダプター		

項目			12A	13A	単位
ガス消費量	給湯	最大	32.6 (28 000)	35.0 (30 100)	kW (kcal／h)
		最小	5.12 (4 400)	5.47 (4 700)	
	ふろがま		13.0 (11 200)	14.0 (12 000)	
	同時使用		41.2 (35 400)	44.2 (38 000)	
出湯能力 (動水圧:100kPa (1kgf／cm²)時)	水温+25℃	最大	14.9	16.0	L／min
		最小	2.3	2.5	
	水温+40℃	最大	9.3	10	
		最小	−	−	

保 証 書

品名	型式名
MA-A816RFTA-RW	GJE-16D2
MA-A816RFPA-RW	GJE-16C2
MA-A816RFLA-RW	GJE-16A2

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1) 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
　(イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
　(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
　(ハ) 火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
　(ニ) お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
　(ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし当社都合の場合はのぞきます。
　(ヘ) 本証書を紛失された場合。
(5) 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社　東京都港区海岸1丁目5番20号　電話 (03) 3433−2111

保証責任者　松下電器産業株式会社 ガスシステム事業部　奈良県大和郡山市筒井町800　電話 (0743) 56−1121

お買上げ日	年　月　日	
販売店名		扱者印
住所		
電話番号	(　　) −	

お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

※この機器の修理記録は機器本体内の結線図(袋内)に記録します。

リモコンですばやく給湯・お湯はり…　入浴が快適に！

- 適温・適量のお湯はりができれば自動消火するお湯はり運転。
- 湯温が下がっても設定温度に戻る自動追いだき。
- シャワーとふろ追いだきが同時にできる独立運転。
- 台所もおふろも安定した湯温で給湯できる温度調整付。
- 万一の異常をお知らせするOKモニター付。
- 手元からでも操作できる電波リモコン。
- 給湯の断続的な使用時に温度変化の少ない、Q機能付。

- 本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

もくじ

必ずご確認ください（必ず ご確認ください）

使いかた（すぐ 使いたいとき）

必要なときにお読みください（もし 必要なとき）

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

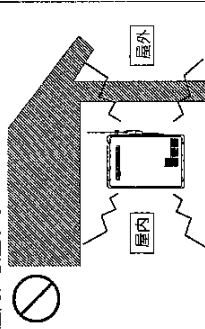
⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

設置工事時のご注意

■屋内に設置しない

燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

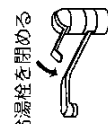
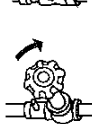
■ガス漏れに気付いた時は、ガス栓を閉め、もよりのガス会社へ連絡する

そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

※混合水栓は、レバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明しています。

必ず ご確認ください

⚠警告

■異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う

そのままにしておくと、火災の原因となります。

■スプレー缶を給排気口の前方に置かない、前方で使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。

■ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない

火災の原因となります。

■お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にする

（旅行など、長期間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう（☞31ページ参照））

ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

■子供を浴室内で遊ばせない、また浴そうの循環口付近に潜ったりしない

思わぬ事故の原因となります。

■ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などはしない

火気禁止

引火し、爆発・火災の原因となります。

■燃えやすいものとは離す

上方300 ㎜以上
左 160 ㎜以上
右 150 ㎜以上
前方 600 ㎜以上

上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する、また入浴時も湯温を確認する

確認を怠ると、やけどの原因となります。

■熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める

水側を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

■混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位置まで回す

途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります

急に熱い湯が出ることがあります。
- 配管内の熱い湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない

高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたり運転「切」にされると冷水になりびっくりしてけがの原因となります。

■給湯・シャワー使用時はまず優先表示の点灯・設定温度を確認する

確認を怠ると、やけどの原因となります。

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する

製造年月（例.〇年×月製）を示します。

他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

■機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する

正常に機器が設置されないと火災や機器故障の原因となります。

■増改築などにより屋内状態にしない（波板などにより囲いをしない。）

正常な給排気ができないため異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

■給排気口をおおわない

火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具（高温部）に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

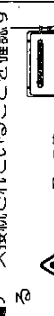
■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く

コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

⚠注意

■点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する

確認を怠ると、機器の異常を早期に発見できなくなります。

■アース接続されていることを確認する

漏電が生じた場合、感電の原因となります。
- アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

6　7

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠注意

■給湯・シャワー・お湯はり・追いだき用として使用する

他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

■使用中や消火直後は、排気口付近に触れない

接触禁止

やけどの原因となります。

■リモコンは落としたり、踏みつけたりしない

けがやリモコン故障の原因となります。

■排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない

火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。
●販売店にご相談ください。

■車両・船舶への設置はしない

振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

■点検・お手入れは次の手順に従う

給水元栓・ガス栓を閉める

電源プラグを抜く

機器が冷えてから行なう
（☞24ページ参照）

やけどや機器故障の原因となります。

■お客様ご自身で修理・分解・改造をしない（フロントカバーを外さない）

分解禁止

不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。
●販売店に依頼してください。

■機器内に長時間たまっていた水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない

健康を損なう恐れがあります。（雑用水としてお使いください。）

■機器の上にのったり、物をのせたりしない

やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

■ソーラーシステム（太陽熱温水）に接続しない

高温水が出て、やけどや機器故障の原因となります。

■凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れのないことを確認する

水漏れによる床や壁などの損害は、お客様のご負担となります。

使用上のお願い

■浴そう内の循環口はタオルなどでふさがない

機器故障の原因となります。

■硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤、洗剤はそれらの注意書きをよく読んで機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤などによっては、機器故障の原因となるものがあります。

■この機器の付属品、補助用具以外は使用しない

機器故障の原因となります。

■リモコンは周囲が金属でおおわれた部屋に設置したり、机の中などに置かない

電波が通らず、通信不能となります。

■浴室リモコンは、浴室外で使用しない

離れた場所で高温に湯温設定されると、やけどの原因となります。

必ず ご確認ください

■断水のときは、給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする

給湯栓を閉める

運転スイッチを「切」にする

そのままにしておくと、機器故障の原因となります。

■使用後は運転スイッチを「切」にする

凍結し給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

■リモコンを取付板から外した時は、子供の手の届かないところに置く

子供がいたずらした時、お湯がで続ける場合があります。

使用上のお願い

■停電のときは、給湯栓を閉める

燃焼が停止し、水になります。

■台所リモコン(別売品)は直射日光、水しぶき・蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない

水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

■浴室リモコンは直射日光の当たる場所で使用しない、お湯に浮かべたりしない

浴室リモコン故障の原因となります。

■機器は周囲が金属でおおわれた場所に設置しない

電波が通らず、通信不能となります。

■テレビやラジオとは1.5 m以上離す

上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

■追いだきするときは水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する

機器故障の原因となります。

■燃焼中、電源プラグを抜いて消火しない

機器故障の原因となります。

■混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す、またサーモミキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3〜5 ℃)にする

給水側の水が長い間流れないと、一瞬にごった湯（赤水など）が出る場合があります。

■混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの（瞬間湯沸器用混合水栓）を選ぶ

機器作動不良の原因となります。

■水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

機器作動不良の原因となります。

■２４時間風呂には使用しない

２４時間風呂への対応はしていません。

■夏期などぬるめのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

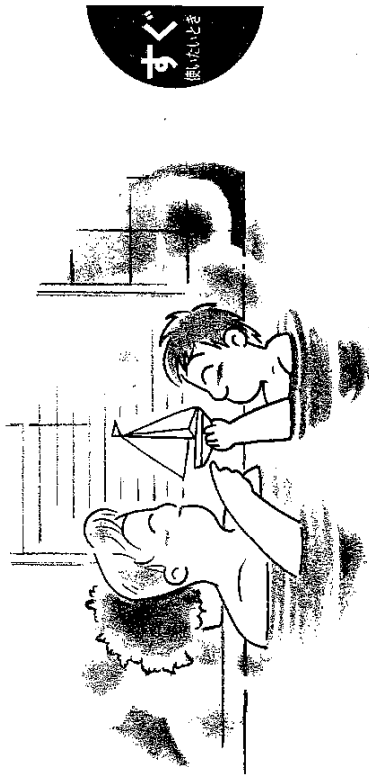
入浴健康メモ 参考

必ず ご確認ください

体の疲れをとる入浴のしかた！

●43〜44 ℃のお湯に入る。
疲労の原因は体内に疲労物質（乳酸）がたまるため。そこで43〜44 ℃の高めの温度だと、血行がグンとよくなるので乳酸が早く体外に出てゆきます。

●つかる時間は10分前後で。
熱い湯に10分間つかると、血液中の乳酸濃度が低くなり、おふろから出て１時間ほどで疲労以前のレベルに戻ります。10分がきつい人は、短い時間で何回か入るとよいでしょう。

すぐ 使いたいとき

ストレスをとる入浴のしかた！

●39〜41 ℃のぬるいお湯に入る。
ぬるめのお湯は、交感神経の活動をしずめ、リラックスを与えてくれる副交感神経の活動を優位にしてくれます。

●つかる時間は15〜20分ほどで。
ぬるいお湯は、体への効果がゆっくりなため、長い入浴時間が必要です。ゆっくりつかっていると心臓への負担も少なく、血圧が下がってイライラが解消されてゆきます。

早 見 表

すぐ 使いたいとき
浴室リモコン
台所リモコン(別売品)
お湯を出す····P16
1 押す
運転 切/入
優先表示の確認
2 給湯温度を設定する
給湯/シャワー ぬるい あつい
3 給湯栓を開ける
4 給湯栓を閉める
浴室リモコン
おふろのお湯をあつくする····P20
あつくする
1 押す
運転 切/入
2 ふろ温度を設定する
ぬるい あつい
3 押す
追いだき
設定温度より約2 ℃高くなると消火します。
浴室リモコン
おふろにお湯をはる····P18
※おふろの排水栓を閉じる
1 押す
運転 切/入
2 ふろ湯量を設定する
ふろ湯量 少ない 多い
3 ふろ温度を設定する
ぬるい あつい
4 押す
ふろ自動
設定湯量・温度をお湯はりすると止まり、その後4時間保温を続けます。
浴室リモコン
おふろのお湯を足す····P21
お湯を足す
1 押す
運転 切/入
2 ふろ温度を設定する
ぬるい あつい
3 押す
足し湯
約20 Lお湯を足すと止まります。
浴室リモコン
おふろのお湯をぬるくする····P20
ぬるくする
1 押す
運転 切/入
2 押す
ぬるめ
約10 Lの水を足すと止まります。
浴室リモコン
おふろから呼び出したい
(台所リモコンがある場合)
1 押す
呼出
押し続けると最長で約4秒間ブザーが鳴ります。(台所リモコン・浴室リモコン両方)
(お知らせ)
・台所リモコンは多少遅れて鳴ります。
浴室リモコン
台所リモコン(別売品)
ロックのしかた
※お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックをかけることができます。
(ロック中はスイッチの「切」と 呼出 操作以外は使えません。)
1 同時に約1秒間押す
給湯/シャワー ぬるい あつい
(画面表示部に 🔑 が表示。)
(ロックの解除)
再度約1秒間同時に押す
(画面表示部の 🔑 が消灯。)
※台所リモコンでも同じ要領でロックをかけることができます。

初めてお使いになるとき

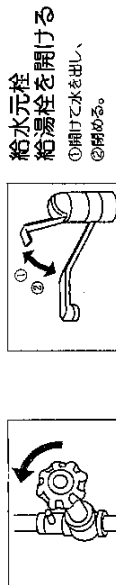
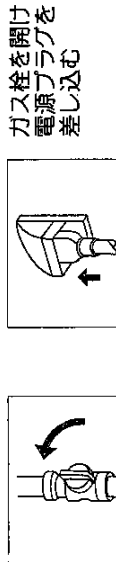
通常はスイッチ操作を行なうと画面表示部のライトが約5秒間点灯します。
〈画面表示部のライトを消灯したまま使用する場合〉
運転スイッチを「切」にし、給湯／シャワーの「ぬるい」スイッチを約5秒間押します。
再度約5秒間押すと通常の状態になります。

※給湯栓は、レバーを上げた状態が「開」の場合で説明しています。
※浴室リモコンの時刻は、12時間表示です。

1 ■ 水の出ることを確かめる

給水元栓
給湯栓を開ける
①開けて水を出し、
②閉める。

2 ■ ガスの開栓と通電を確かめる

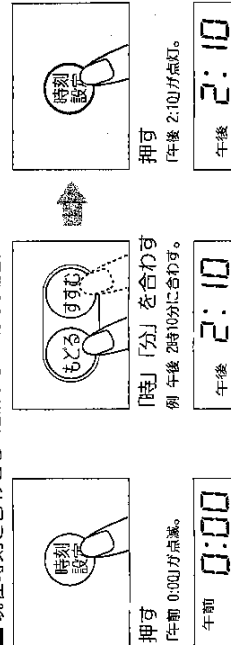
ガス栓を開け
電源プラグを
差し込む

3 ■ おふろの湯が出ることを確かめる (ポンプに水を入れるため)

運転スイッチ、ふろ
自動スイッチを押す
①浴そうに湯が出ることを確かめ、
②再度ふろ自動スイッチを押し、
湯を止める。

4 ■ 現在時刻を合わせる (台所リモコンがある場合)

押す
「午前 0:00」が点滅。
午前 0:00

「時」「分」を合わす
例 午後 2時10分に合わす。
午後 2:10

押す
「午後 2:10」が点灯。
午後 2:10

お知らせ
• (もどる)・(すすむ) スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

お湯の出しかた（台所・洗面所）

1 押す

（画面が表示していることを確かめる。）

前回の給湯温度

2 温度を設定する

- お湯の温度は約38〜45℃の間と約46・47・60℃で設定できます。

優先表示（下記参照）

3 給湯栓を開ける

- 「🔥」が点灯。

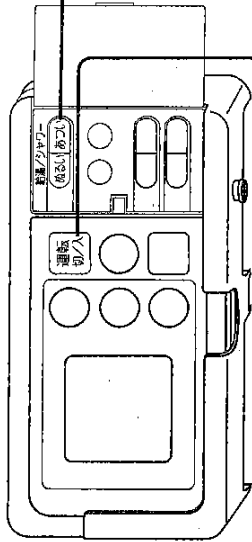
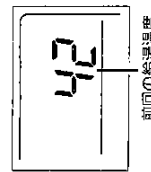
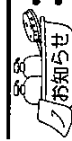
給湯燃焼表示

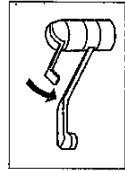
■ 2回目以降は

➡前回と同じ温度の湯が出ます。

4 給湯栓を閉める

- 「🔥」が消灯。

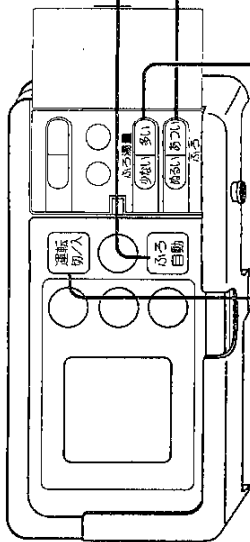
お知らせ

- お湯はり中、給湯すると➡おふろと同じ温度の湯がでます。
- 給湯栓を絞りすぎると➡熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 画面表示部のライトがつかなくなり「▯▰」が点滅しているとき
  ➡電池交換してください。（☞22ページ参照）
- 給湯温度は目安です。
- リモコンの運転スイッチ「切」の状態でも約8 Wの電力を消費しています。

お知らせ

優先について（台所リモコンがある場合）

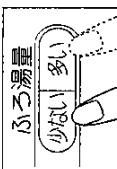
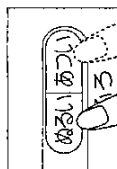
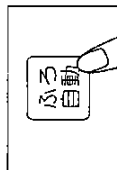
優先表示の出ている方のリモコンのみ給湯温度を設定できます。

- 優先表示が消えているときは➡浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは➡押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

お湯はりのしかた

すぐ 使いたいとき

浴室リモコン

準備：①おふろの排水栓を閉じ、②浴そうのふたをしておいてください。

1 押す
（画面が表示していることを確かめる。）

2 ふろ湯量を設定する
- 約40 L～約300 L(約20 Lごと)・400 L・500 Lで設定できます。

3 温度を設定する
- 約35 ℃～45 ℃の間と約46・47・48℃に設定できます。

4 押す
- ［ふろ自動］点灯。
- 設定した湯量・湯温になると自動的に消火しブザーでお知らせします。

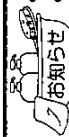
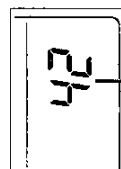
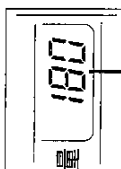
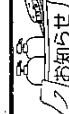
ふろ湯量表示

ふろ温度表示

■ 残り湯がある場合
残り湯が循環口より下にある場合
➡新たに設定量のお湯はりをします。（浴そうよりあふれる恐れがあります。）
残り湯が循環口より上にある場合
➡お湯はりの湯量に多少のばらつきがでます。残り湯の温度がふろの設定温度に近い場合は、約 20 Lお湯はりし、設定した湯量になりません。

■ 台所リモコン(別売品)でもお湯はりできます
➡台所リモコン(別売品)の［ふろ自動］を押す。（浴室リモコンに表示の湯量、温度になります。）

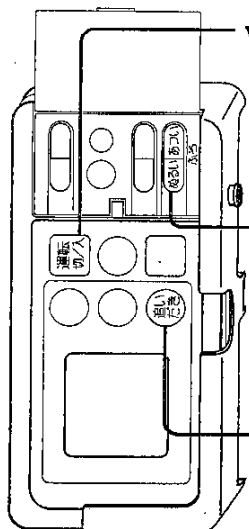
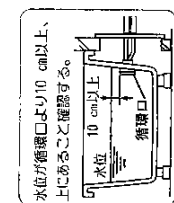
■ お湯はりが終わると
➡その後、4時間保温を続けます。
（［保温］が点灯）

■ 途中で止めるとき
➡再度［ふろ自動］を押す。
（［ふろ自動］・［保温］が消灯）

お知らせ
- 湯かげん調節は➡20ページを参照してください。
- お湯はり中は➡リモコンの優先表示は消えています。
- ふろ自動スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にすると
  ➡残り湯の状態により、上記のようにお湯はりされます。湯量にご注意ください。

お知らせ
- 給湯中にふろ自動スイッチを押すと
  ➡お湯はりは待機します。給湯栓を閉めると、お湯はりを開始します。
- お湯はり中に給湯栓を開けると
  ➡お湯はりは待機します。
  ➡給湯温度はふろ温度と同じになります。
- ふろ温度は目安です。
- 保温中は約10 分に 1 回湯温検知を行ないます。

おふろの湯かげん調節

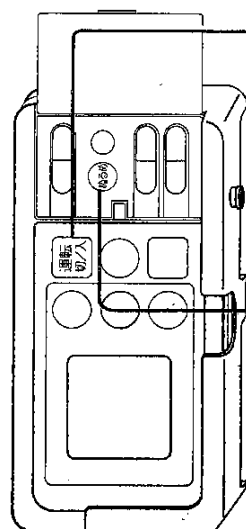
おふろのお湯を熱くしたいとき

水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する。

1 押す
（画面が表示していることを確かめる。）

2 〈温度を設定したい場合〉
温度を設定する

3 押す（追いだき 点灯）
➡設定温度より約2 ℃高くなると自動的に消火します。

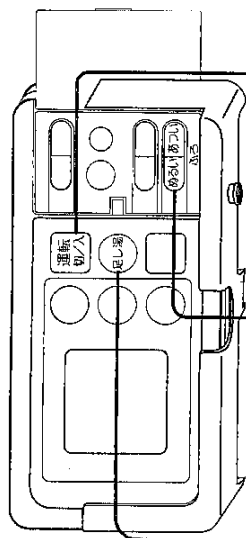
■ 途中で止めるとき ➡もう一度 追いだき を押す。

おふろのお湯をぬるくしたいとき

1 押す
（画面が表示していることを確かめる。）

2 押す（ぬるめ 点灯）
➡約10 L水を足し、一旦燃焼して止まります。
（一旦燃焼するのは、機器内の湯温を保つためです。）

■ 途中で止めるとき ➡もう一度 ぬるめ を押す。

足し湯・シャワーの使いかた

おふろにお湯を足したいとき

1 押す
（画面が表示していることを確かめる。）

2 〈温度を設定したい場合〉
温度を設定する

3 押す（足し湯 点灯）
➡約20 L足し湯すると自動的に消火します。

■ 途中で止めるとき ➡もう一度 足し湯 を押す。

シャワー、カランのお湯の出しかた

優先については、17ページを参照してください。

1 押す
（画面が表示していることを確かめる。）

2 〈台所リモコンがある場合〉
押す
（浴室優先 点灯）

3 温度を設定する

4 給湯栓を開ける

すぐ 使いたいとき

20

21

電池交換のしかた

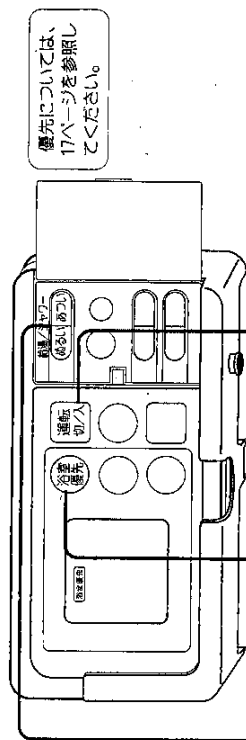
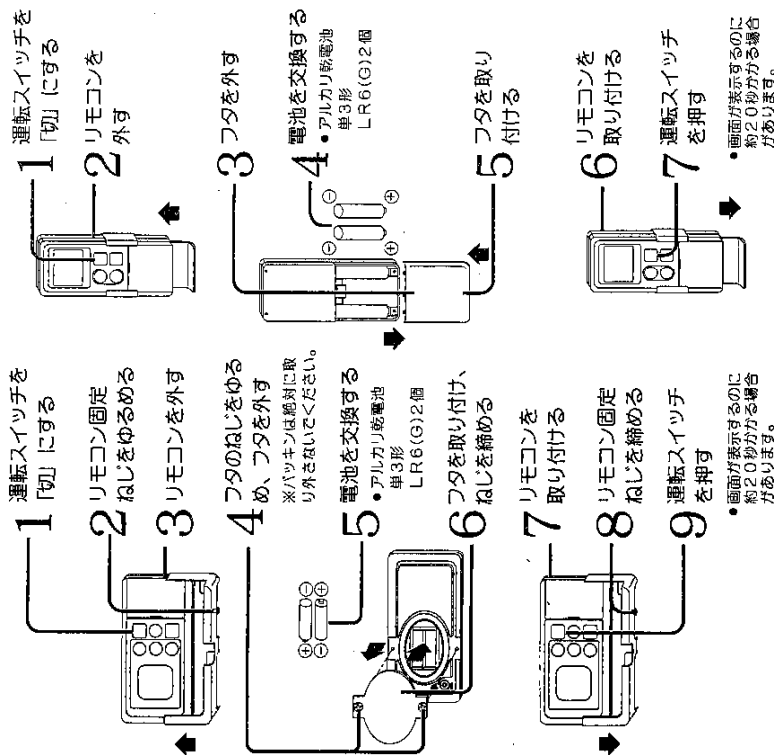
浴室リモコン

1 運転スイッチを「切」にする
2 リモコン固定ねじをゆるめる
3 リモコンを外す
4 フタのねじをゆるめ、フタを外す
※パッキンは絶対に取り外さないでください。
5 電池を交換する
- アルカリ乾電池 単3形 LR6(G)2個

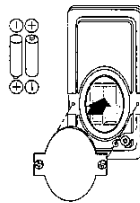
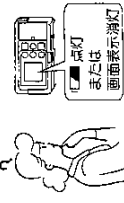
6 フタを取り付け、ねじを締める
7 リモコンを取り付ける
8 リモコン固定ねじを締める
9 運転スイッチを押す
- 画面が表示するのに約20秒かかる場合があります。

台所リモコン (別売品)

1 運転スイッチを「切」にする
2 リモコンを外す
3 フタを外す
4 電池を交換する
- アルカリ乾電池 単3形 LR6(G)2個

5 フタを取り付ける
6 リモコンを取り付ける
7 運転スイッチを押す
- 画面が表示するのに約20秒かかる場合があります。

お知らせ
- 交換時期は➡約1年で交換してください。
- 交換電池は➡必ず2本一緒に新しい同種の電池にしてください。マンガン電池は、寿命が短く、液漏れが生じた場合リモコンの故障につながりますので使用しないでください。
- 浴室リモコンの固定ねじとフタのねじ 以外はゆるめないでください。
- リモコンのフタの取外し・取り付けは、多少の力が必要です。

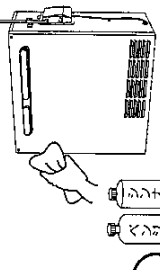
すぐ 使いたいとき

電池を交換するときは…

- 必ず運転スイッチを「切」にしてください。
  ➡機器が一時的に正常作動しないことがあります。
- リモコンの水気をよくふき取ってから交換してください。
  ➡リモコン内に水が入ると故障します。
- 浴室外の湿気の少ない場所で交換してください。
- 浴室リモコンのグリスは絶対にふき取らないでください。(万一、手などについても無害です。石けんで洗い流してください。)
- 浴室リモコンのフタのねじは確実に締めてください。

電池がなくなったら…

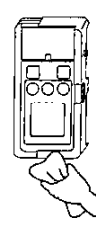
すぐに電池を交換してください。

ただし、この状態でも給湯・シャワーは安全のため約47 ℃以下のお湯がでます。

(浴室リモコンまたは台所リモコン(別売品)の一方だけが電池切れの場合は電池切れしていないほうのリモコンで温度設定(約38 ℃〜約47 ℃)できます。)

日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なってください。次の要領で定期的に行なってください。

お手入れの方法

本　体

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。

〔お願い〕ベンジン・シンナーなどは使用しない！

リモコン

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。

〔お願い〕ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない！

浴そう・洗面台

浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化合して青く変色することがあります。

浴そうフィルター

ゴミや湯あかなどをそのままにしておくと目詰まりを起こし機器の異常の原因となります。

（目詰まりがひどくなると、お湯はりができなくなる場合があります。）

1 浴そうフィルターをはずす

回して外す

2 歯ブラシなどで洗う

3 もとのように取り付ける

給水側水ストレーナ

1 給水接続口にある水ストレーナをはずす

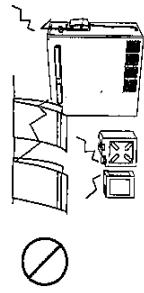
2 歯ブラシなどで洗う

水道水

水ストレーナ

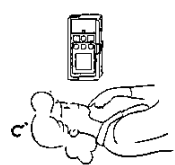
3 もとのように取り付ける

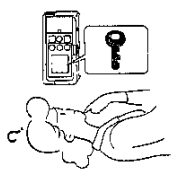
点検の方法

- ■ 機器の異常音は？
- ■ 外観に異常は見られませんか？
- ■ 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- ■ 本体のアンテナに金属が接触していませんか？
- ■ 本体のアンテナが破損していませんか？

定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 機器が古くなると熱交換器やバーナーにサビやスス、ほこりなどがつまったりします。また取り付け場所によりバーナーに「くも」が巣をはることがあり、ときどきご使用中に異常（異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなど）がないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

故障かな！？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

症状	ご確認ください
運転(燃焼)しない	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 ●ガス栓が全開になっていますか。 ●給水元栓が全開になっていますか。 ●断水していませんか。 ●凍結していませんか。(☞32ページ) ●停電していませんか。 ●ガス配管に空気が残っていませんか。 ➡点火操作をくり返す。 ●水ストレーナが詰まっていませんか。(☞25ページ) ●リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。
お湯があつくならない	●ガス栓が全開になっていますか。 ●湯と水の量の調節は適切ですか。 ●「□」が点灯していませんか(☞23ページ)
低温の湯が出ない	●給水元栓が全開になっていますか。 ●水ストレーナが詰まっていませんか。(☞25ページ) ●リモコンの電池が切れていませんか。正しく入っていますか。(☞22ページ) ●「□」が点灯していませんか(☞23ページ)
リモコンの優先表示が点灯しない	●浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先表示の点灯を確認する。(☞17ページ)
画面表示がしない	●OFFが表示していませんか。 ➡運転スイッチを押す。 ●電池が切れていませんか。正しく入っていますか。(☞22ページ)
画面表示部のライトが点灯しない	●ライト消灯状態になっていませんか。 ➡15ページに従って設定しなおす。

● 次のような場合は故障ではありません。

現象	理由
リモコンが動かなくなった	お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックがかかっているためです ●ロック中はスイッチの「切」と(呼出)以外は使えません。 ロックの解除は… ●給湯／シャワー温度設定スイッチ(ぬるい)(あつい)を同時に約1秒間押す。
給湯栓を「開」またはリモコンで点火操作をしても リモコンの「🔥」表示が遅い	ふだん使用しない時間に使用したためです ●機器はすぐに作動しますが、深夜などふだん使用しない時間に使用すると表示が遅れる場合があります。
運転中、停電または電源プラグを抜いても リモコンの「🔥」または「(ふろ自動)」表示がしばらく点灯している	機器の電源OFFの状態がまだリモコンに伝わっていないためです ●機器の燃焼は停止しますが、リモコンと機器との通信方法により最大10分間、表示したままとなります。
リモコンの画面表示部のライトがつかなくなり、「□」が点滅または点灯している	電池が切れかけているためです ●22・23ページに従って電池を交換してください。

もしも 必要なとき

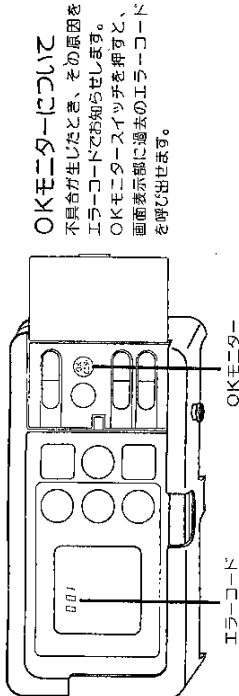
故障かな！？

● 次のような場合は故障ではありません。

現象		理由
寒い日に排気口から湯気がでる	➡	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする	➡	再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる	➡	水の中の空気が分離して気泡となるためです。
給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がすることがある	➡	水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。
お湯はりしたとき設定した湯量にならない	➡	浴そうに水・湯があるためです。(☞18ページ)
お湯はり時、給湯・追いだき燃焼表示がついたり消えたりする	➡	浴そうの残り湯の量を判定するためで、異常ではありません。

異常時には安全装置が働きます

1.バーナーの炎が消えた場合……立消え安全装置
2.機器の温度が異常に上昇した場合……過熱防止装置
3.電気回路に漏電が生じた場合……漏電安全装置
4.給水されていないのに燃焼している場合……給湯空だき(残火)安全装置
5.過電流が流れた場合……電流ヒューズ
6.浴そうに水がないのに燃焼している場合……ふろ空だき防止装置
7.機器内の水圧が異常に上昇した場合……過圧防止安全装置

上記1～6の安全装置が働いた場合 ➡ 運転スイッチを「切」にし、ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ連絡してください。

OKモニターについて

不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。
OKモニタースイッチを押すと、画面表示部に過去のエラーコードを呼び出せます。

下記のエラーコードの表示に応じた処置を行なってください。それでも同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

表示	原因	処置方法
001	給湯を連続90分以上運転したため。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
002	ふろの沸き上げを連続90分以上運転したため。	追いだきスイッチまたはふろ自動スイッチを「切」にして、栓をしっかり閉めて再操作してください。
111	給湯側の点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
721	給湯側の回路に異常がおきたため。	
112	ふろ側の点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、追いだきスイッチ(またはふろ自動スイッチ)を押しなおしてください。
722	ふろ側の回路に異常がおきたため。	
632	浴そうの循環口より約10 cm以上水が入っていないため。	浴そうの循環口より約10 cm以上水または湯を入れ、追いだきスイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
	お湯はり時、おふろの浴そうの栓をしていないため。	ふろ自動スイッチを「切」にし、排水栓をしっかり閉め、再度「入」にしてください。
760	リモコンと本体の通信ができていないため。	リモコンを取付板に戻し、運転スイッチを再度押してください。
	本体の電源プラグが差し込まれていないため。	電源プラグを差し込み、運転スイッチを押してください。(画面が表示するのに1分程度かかる場合があります。)
	停電したため。	再通電後、運転スイッチを押してください。(画面が表示するのに1分程度かかる場合があります。)
000 台所リモコンがある場合	停電したため。	再通電後、時刻を設定しなおしてください。
101	機器の燃焼に異常がおきたため。	お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。
991	機器の燃焼に異常がおきたため。	ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に連絡してください。

上記以外の表示がでる場合は、運転スイッチをいったん「切」にして再操作してください。

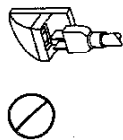
もし 必要なとき

もし 必要なとき

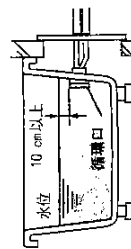
凍結予防について

通常は自動保温します（外気温0～－15℃で無風のとき）

給湯側

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。

電源プラグは絶対抜かないでください。

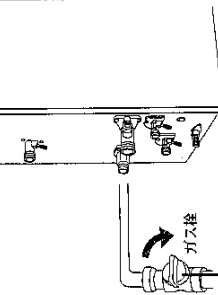
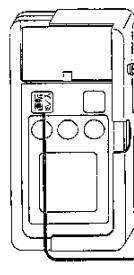
ふろ側

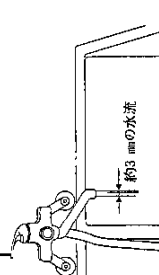
- サーモスタットの働きで、ポンプを動かし凍結を予防します。

水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する。

- 凍結予防としてポンプを作動させますので、寒冷時は浴そうに必ず水を張った状態にしてください。

※配管・バルブの凍結予防はできません。

給湯栓から水を出す（冷え込みが厳しいとき）

給湯側

1 ガス栓を閉める

2 運転スイッチを切る

3 給湯栓を開け、水を出しつづける

※電源プラグを抜かないでください。（凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっています。）
※配管・バルブの凍結予防はできません。

ふろ側

左記ふろ側の説明と同じです。

水抜きをする（旅行など、長期不在のとき）

給湯側・ふろ側

※配管・バルブの凍結予防はできません。
※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。

凍結予防について

水抜き後の再使用のとき　／　凍結して水が出ないとき

水抜き後の再使用のとき

1. 水抜き栓を閉める
※以下の手順は15ページの「初めてお使いになるとき」に従ってお使いください。
2. 給水元栓を全開にする
3. 給湯栓を開け、水を出し、閉める
4. ガス栓を全開にする
5. 電源プラグを差し込む
6. 運転スイッチを押す
7. ふろ自動スイッチを押し、湯を出す。再度ふろ自動スイッチを押し、湯を止める。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓を閉める
2. 給水元栓を閉める
3. 運転スイッチを切る
4. 給湯栓を開ける
5. ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する

お願い
- 凍結したまま使わないでください。
- 凍結による修理は有料です。

各部のなまえ 本体

もし 必要なとき

各部のなまえ 浴室リモコン

運転スイッチ
給湯／シャワー温度設定スイッチ
浴室優先スイッチ
画面表示部
ぬるめスイッチ
操作カバー
取付板
ふろ自動スイッチ
ふろ湯量設定スイッチ
OKモニタースイッチ
足し湯スイッチ
呼出スイッチ
追いだきスイッチ
ふろ温度設定スイッチ
リモコン固定ねじ

画面表示部

- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯／シャワー温度」「ふろ温度」の数値は目安です。
- 時刻は 12 時間表示です。(台所リモコンがある場合)

もし 必要なとき

各部のなまえ 台所リモコン（別売品）

- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 「給湯温度」「ふろ温度」の数値は目安です。

仕様

機種名			ガスふろ給湯器
品名			MA-A816RFWA-RW
型式			GJE-16T4
種類	給湯方式		先止め式
	設置・給排気方式		屋外式・強制排気式
点火方式			放電点火式
水圧	使用水圧		100 kPa (1.0 kgf/cm²) 以上
	作動水圧		15 kPa (0.15 kgf/cm²)
外形寸法（mm）	本体		高さ 612×幅 523×奥行 200
	浴室リモコン		高さ 96×幅 198×奥行 31
	台所リモコン		高さ 198×幅 84×奥行 27
質量（kg）	本体		31
	浴室リモコン		0.45
	台所リモコン		0.27
接続	ガス		15A(R½)
	給水		15A(R½)
	給湯		15A(R½)
	ふろ追いだき用温水		15A(R½)
電気関係（W）	電源		AC100 V 50/60 Hz
	消費電力	50 Hz	243(最大燃焼時163＋凍結予防ヒーター80)
		60 Hz	268(最大燃焼時188＋凍結予防ヒーター80)
			リモコンスイッチ「切」のとき約8
	浴室・台所リモコン		特定小電力無線通信方式〔アルカリ乾電池 単3形 LR6(G)2コ〕
	電源コードの長さ		2 m
湯温制御方式			電子式ガス比例制御方式
基準浴そう（L）			容量：200〜300〔1人〜2人用〕
安全装置			立消え安全装置・空だき安全装置(給湯)・漏電安全装置・過熱防止装置 空だき安全装置(ふろ)・過圧防止安全装置
付属品			浴室リモコン(一式)・取扱説明書
別売品			台所リモコン(GJE-P201T一式)・ユニットバス取付金具・シール板 排気カバー・ペアチューブ・アース棒・漏れ検査治具・壁掛金具補強板 循環アダプター・浴室リモコン用取付板・台所リモコン用取付板 浴室リモコン用買替取付板・厚肉浴そう用循環アダプター

項目			MA-A816RFWA-RW 12A	MA-A816RFWA-RW 13A	単位
ガス消費量	給湯	最大	32.8 (28 000)	35.0 (30 100)	kW (kcal/h)
		最小	5.12 (4 400)	5.47 (4 700)	
	ふろがま		13.0 (11 200)	14.0 (12 000)	
	同時使用		41.2 (35 400)	44.2 (38 000)	
出湯能力（動水圧:100 kPa (1 kgf/cm²)時）	水温+25 ℃	最大	14.9	16.0	L/min
		最小	2.3	2.5	
	水温+40 ℃	最大	9.3	10	
		最小	−	−	

もし必要なとき